

事業活動実績報告書

施設名	浜島幼稚園
教育理念	友達を大切に、思いやりのある心、身体をたくましく育てる。

事業の区分 (5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	体育専門講師の指導を取り入れた理念の実現
2 実施期間	令和 6年 4月 1日 ～ 令和 7年 3月31日

3 取組概要	(取組日) 令和6年 4月11日 ～ 令和6年 4月25日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること [徒手] 前屈、おもち、隊列、動物歩き、荷物運び、その場駆け足しゃがみ [マット] くま歩き、横転、鬼遊びマット怪獣 [陸上運動] 走り高跳び、走り幅跳び、鬼遊び立ち止まり	
	(取組日) 令和6年 5月2日 ～ 令和6年 5月30日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること [跳び箱] 腕立て飛び上がり、跳び乗り降り、鬼遊び指定鬼 [鉄棒] ぶら下がり、前回り降り、逆上がり [平均台] 案山子、ヒコーキ、ケンケン周り、四つん這い歩行	
3 取組概要	(取組日) 令和6年 6月 6日 ～ 令和6年 6月27日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること [長なわ] へびとび、ぐり抜け、回旋ぐり抜け [陸上運動] ランニング [布玉] 補給、頭上投球捕球、遠投 [遠投] めちゃぶつけ [鉄棒] ぶら下がり、前回り降り、逆上がり [マット] 熊歩き、うさぎ跳び	
	(取組日) 令和6年 7月 4日 ～ 令和6年 7月25日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること [マット] 2人組手押し車、馬乗り進み、前転、簡易飛び込み前転 [長なわ] へびとび、各種ジャンプ、ランニングジャンプ [陸上運動] 短距離走、スタンディング・クラウチングスタート、ゴム紐ハードル	

3	取組概要	(取組日) 令和6年 9月 5日 ～ 令和6年 9月26日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 「徒手運動」 まねっこ・昆虫とり・ジャンプ・しゃがみ 〔陸上運動〕 短距離走、旋回リレー、玉入れ、障害物走り 〔跳び箱〕 腕立て飛び上がり、開脚飛び、ジャンプ進み	
		(取組日) 令和6年 10月 3日 ～ 令和6年10月24日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 運動会練習 〔陸上運動〕 トラックリレー、オセロ 〔跳び箱〕4～5段 〔測定〕 握力、垂直跳び、長座体前屈、ジグザグ走、バランス	
3	取組概要	(取組日) 令和6年11月 7日 ～ 令和6年11月28日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること マラソン大会練習 〔陸上運動〕 マラソン(年少1周、年中2周、年長3周) 〔平均台〕 腕立て横飛越、立位横進前進後進 〔ボール〕 ドリブル、遠投、キャッチボール、ドッチボール	
		(取組日) 令和6年 12月 5日 ～ 令和6年12月19日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 【短縄運動】 左右前後跳び 前回旋跳び、後ろ回旋跳び、各種バランス遊び	
		(取組日) 令和7年 1月 9日 ～ 令和7年 1月30日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 【マット運動】 手つなぎシーソー、ジャンケンジャンプ、 手押し車・馬乗り進み 【ボール運動】 ボール取り競走・キャッチボール・遠投、ドッチボール 【短縄運動】リズム跳び、タッチターン、前後回旋跳び 【長縄運動】左ランニング・スイッチターン	

3	取組概要	(取組日) 令和7年 2月 6日 ～ 令和7年 2月27日	
		(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
		【短なわ運動】 各種なわとび練習 前回旋・後ろ回旋・あや跳び・2人跳び・駆け後跳び他	
		【鉄棒運動】 前回り降り・足抜き回り・団子ぶら下がり	
【とび箱運動】 ジャンケンうさぎ跳び			
(取組日) 令和7年 3月 6日 ～ 令和7年 3月13日			
		(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
		【陸上】 短距離走者	
		【縄跳び】 いろいろな跳び方にチャレンジ 前回旋・前後両足・左右両足・ケンケン跳び・グーパー跳び・あや跳び 交差跳び 他	
		【マット運動】	

効果検証報告書

施設名	浜島幼稚園				
教育理念	友達を大切に、思いやりのある心、身体をたくましく育てる。				
事業の区分(5領域)	健康	人間関係	環境	言葉	表現
1 事業名	体育専門講師の指導を取り入れた理念の実現				
2 事業概要	体育指導を通して、体力や体幹の向上を図る。				
計画時	3 実施体制	取組に必要な環境(人員、事業の遂行に必要な技能やノウハウ等)の保有状況 体育指導の専門講師を招聘し、幼稚園教諭が補助しています。1977年より他園に先駆けて、この体制を整え子どもの成長に大きく役立っています。			
	事業後 3についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 幼児期は、幼児が主体的に活動を行い、発達に必要な経験や運動遊びができる環境が大切である。今後も子どもの成長に役立つ環境づくりを進めていく。			
計画時	4 事業のねらい	指導者は、子ども一人一人の発達の過程や成長の過程を把握し、援助・言葉がけをしながら、子どもが伸び伸びと身体を動かすことができるように展開して行きます。また、今年度は運動が苦手、嫌いな子どもたちが意欲的になれるように、動物のイメージを膨らませた、興味をもってもらえるような取り組みを行います(例:跳び箱のうさぎ跳び、マットのでんぐり返し(おへそを見ながら、でべそ→たぬき)など)。 社会状況の変化から、こどもの世界でも遊びの時間や遊びの人数の減少があります。子どもの運動不足から、体力や体幹の低下傾向が見られる為、十分に身体を動かす必要があります。 運動能力面と精神活動面の調和的発育・発達を育む狙いを持って展開していきます。			
	事業後 4についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 運動が苦手な子どもたちにも親しみやすい動物のイメージを膨らませた導入をすることで、子どもたちが興味を持って前向きに取り組む事ができた。跳び箱を飛ぶ、マット運動で転がるなど、日常生活ではなかなか経験できない動きを練習することで全身を上手にコントロールする力を養うことができた。また、指導者が子ども一人一人のレベルに合わせて指導することで、運動への苦手意識が徐々に減少し、新しい運動に対してもチャレンジ精神を持って取り組む姿が見受けられ、積極性が育まれた。			
計画時	5 取組の内容	計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等 徒手運動や短なわ運動を取り入れて、握力の強化に繋げる。 【徒手運動】 ①動物歩き カエルのジャンプ、ウサギの両足ジャンプ、カニノギャロップ ②昆虫取り 昆虫が飛んできたと仮定してジャンプで捕らえる ③リズム跳び 左右跳び、前後跳び 【短なわ運動】 頭上なわ回旋 前回旋跳び 後ろ回旋跳び			
	事業後 5についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 当初、ジャンプは身体全体で跳んでいた為、足首に負担が大きかった。 徒手運動を始めたことで、つま先を使い軽く上にジャンプできるようになった。 これによって短なわがうまく飛べるようになり、その結果手首の強化、握力の強化に繋がっている。			

計画時	6 環境構成	転倒する時に、地面に手を付けないことや、正しい姿勢が保持できない子供の増加がみられます。遊びのルールや楽しみ方の理解を、ごっこ遊び(鬼ごっこ、しっぽ取り、氷鬼等)や伝承遊び(だるまさんころんだ、はないちもんめ等)を通して伝えています。
	事業後	事業実績から推測される効果や改善点等
	6についての効果・検証	個々のペースで運動をしたことは身体の基礎作りや体幹の強化の習得に繋がった。ごっこ遊びでは、ルールや楽しみ方の理解を高めるだけでなく、子どもが自分たちの遊びに合わせてルールを変化させたり、新しい遊び方を創り出したりするなど、豊かな創造力を育むことにも繋がった。
	7 期待される効果 児童の姿	取組を通じて期待される児童の姿や効果等
	事業後	事業実績から推測される効果や改善点等
	7についての効果・検証	運動指導によって子どもたちの基礎体力の向上はもちろん、肉体的な成長が見られただけでなく、新たな運動に対する挑戦や成功体験を積み重ね、子どもの自己肯定感を育むことができた。 基本的な運動能力を身に付けることは、集中力や協調性などの心の成長にも繋がった。
8 効果検証 総括	事業を通しての感想、今後の教育・保育に向けて	
	徒手運動とは、身近な道具や器具を使用せず、身体だけを使う運動である。道具や器具を使用しなくても、身近なものをテーマにすることで、こどもたちの意欲も高まり、進んで取り組む姿勢を育み、心と身体のバランスが培われている。 毎年、体力測定を実施している。その結果を参考にして、体育指導に取り入れている。運動能力テストの結果では、5項目について評価(①前屈②垂直跳び③ジグザグ走④バランス⑤握力)し、平均値を下回ったのは5歳児の⑤のみであった。他項目では男女とも優れた結果となっている。また、精神活動面では調和的発育により子供たちの笑顔が増えている。	